

帝塚山学院泉ヶ丘中学校高等学校 自己評価項目・設問

「評価の観点」…重点テーマに沿った評価要素。「評価項目」…「評価の観点」をより具体的にしたもの。

分類	評価の観点	評価項目	設問	[1]	[2]	[3]	[4]	平均
学校運営	私学の独自性	教育理念について	教育理念が教職員、生徒、保護者など、学校関係者によく浸透している。	7	26	22	5	2.42
		同窓会・後援会との連携について	同窓会、後援会とのネットワークを確立し、学校運営で必要に応じた支援をあおんでいる。	10	31	17	2	2.18
	教育課程	学習指導要領の対応状況	教育課程は学習指導要領に沿っている。	28	31	1	0	1.55
		教育計画(シラバス)について	年間を通じた教育計画(シラバス)を各教科別に立てて実践している。	28	28	4	0	1.60
	教職員連携	中高一貫教育体制	中高教員間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。	19	27	10	4	1.98
		教科間・コース間連携状況	教科間・コース間教育方針の情報交換の機会があり、相互理解はとれている。	9	25	19	7	2.40
		会議の有効性	教職員会議をはじめ各種会議が有効かつ効率的に機能している。	8	26	20	6	2.40
	財務関係	財務に関する意識	教職員全体が、学校の経営指標と財務状況について理解している。	12	21	21	6	2.35
		財務状況の把握について	教職員全体が、予算、決算の収支の状況について理解している。	4	21	28	7	2.63
		評議員・理事会機能について	教職員全体が、評議員会、理事会の役割や機能について理解している。	4	15	31	9	2.76
	情報公開	ホームページの活用状況	学校ホームページで可能な範囲の情報公開をしている。	32	26	2	0	1.50
		授業公開状況	保護者などへ授業を公開している。	23	22	14	1	1.88
	危機管理	役割分担について	事故、事件、災害時に対処する役割分担が明確にされている。	15	33	11	1	1.97
		危機管理対応状況	危機管理マニュアル、警察、消防との連携、訓練など学校の安全対策は十分とられている。	15	35	9	1	1.93
募集広報	募集広報活動体制	入学者を確保するための十分な募集広報活動を組織的に行っている。	33	23	3	1	1.53	
教育内容	人権教育	研究体制	人権尊重に関するさまざまな課題や指導方法を、教員が研究する体制がある。	11	27	18	4	2.25
		教育体制	人権尊重の教育において、さまざまな学習方法で、意識を高める教育を行っている。	13	28	15	4	2.17
	環境教育	環境問題意識向上	ゴミ、リサイクル、省エネなど身近な問題から環境への関心を高める教育をしている。	5	25	25	5	2.50
		実践の態度の育成	生徒に清掃、校内美化に取り組ませている。また、施設・設備を大切にすることを育成している。	5	26	21	8	2.53
	生徒会活動	生徒会・自治会活動支援状況	生徒会・自治会活動を通じて、生徒が主体的に活動できるよう学校全体で支援している。	9	30	19	2	2.23
	その他	読書推進	図書館の利用促進など読書指導に取り組んでいる。	32	26	2	0	1.50
		部活動	部活動は活発に行われている。	22	31	7	0	1.75
		ボランティア	ボランティア活動は活発に行われている。	11	28	19	2	2.20
		学校行事	体育祭、文化祭などの学校行事は活発である。	24	33	3	0	1.65
		スポーツ・芸術文化	スポーツ活動、芸術文化活動を計画的に教育活動に取り入れている。	21	29	8	2	1.85
国際理解		他国の歴史・文化の理解、異文化交流など国際理解に対する教育活動を取り入れている。	20	31	9	0	1.82	
生徒指導・支援	生徒指導	いじめ問題について	いじめ問題について、保護者と連携をとりながら組織的に対応できる体制がある。	13	35	11	1	2.00
		生活指導について	生徒の生活指導について、学校の一貫した方針に従い、組織的に対応している。	8	25	16	11	2.50
	生徒支援	学習指導について	学習指導において、生徒の実態に合わせた指導方法の工夫・改善を行っている。	13	35	12	0	1.98
		カウンセリング体制	カウンセリングマインドを取り入れた支援体制がある。カウンセラーの活用ができています。	6	17	26	11	2.70
		進路指導について	生徒一人ひとりの興味・関心・適性に応じた進路選択ができるような支援体制がある。	17	34	9	0	1.87
教員研修・資質向上	教員研修	教員の資質向上について	教員間で授業内容を評価、意見交換などを行う機会がある。	6	19	27	8	2.62
		校内研修	効果的な校内研修計画を立案し、教職員に実施している。	6	28	21	5	2.42
		初任者のサポート状況	初任者等、経験の少ない教員を学校全体でサポートする体制がある。	5	19	23	13	2.73
		校外研修	教員が計画的に校外研修を受ける体制が整っている。	9	21	19	11	2.53
		研修成果の共有状況	研修、研究に参加した成果を、他の教員に伝えて情報を共有する体制がある。	2	20	26	12	2.80

評価: 1 達成できている 2 ほぼ達成できている 3 あまり達成できていない 4 まったく達成できていない